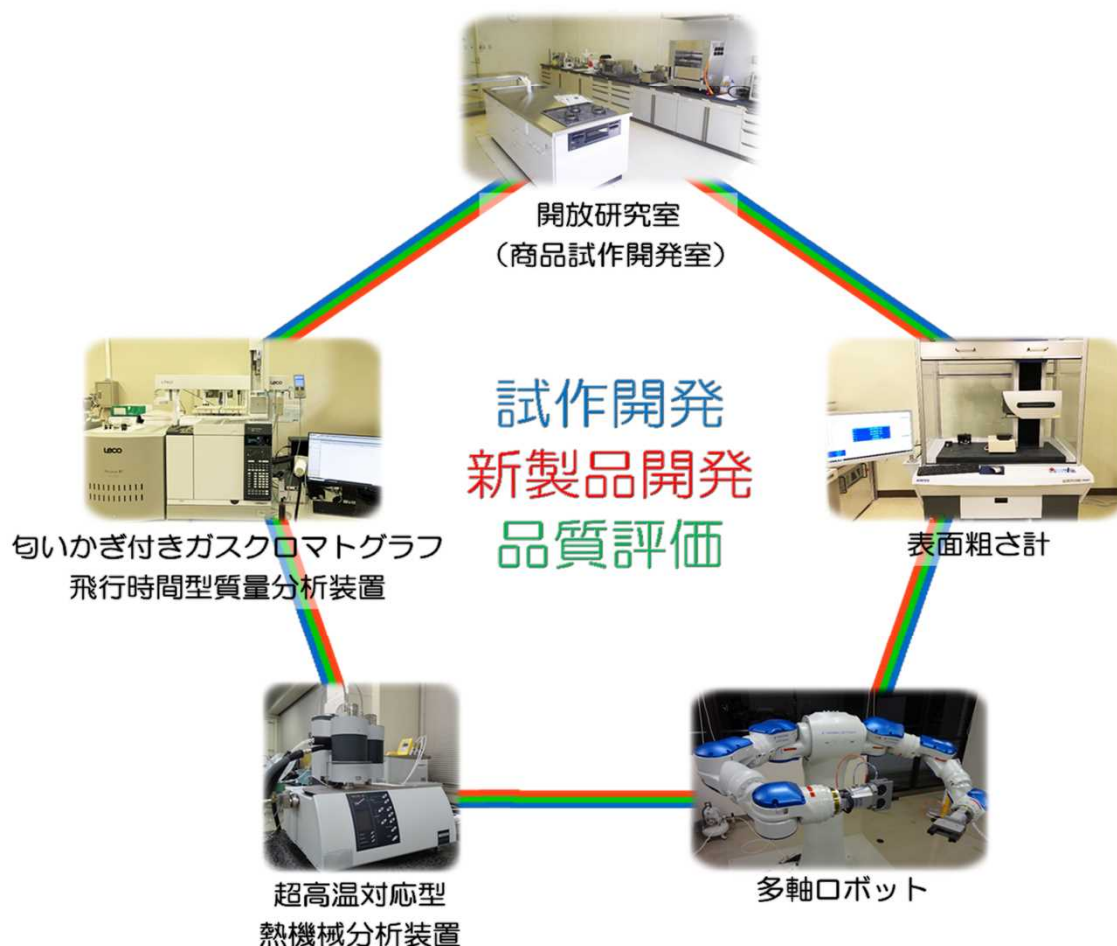


ご利用の手引

香川県産業技術センターでは、企業からの依頼により、各種の試験・分析を行います。また、企業の方々ご自身で試験・分析や加工などをされる場合に、各種の試験研究機器などの設備や施設を開放しています。どうぞお気軽にご利用ください。



香川県産業技術センター

Kagawa Prefectural Industrial Technology Research Center
令和6年4月1日

利用の条件

施設を利用するときは、香川県使用料手数料条例及び香川県産業技術センター規則の規定に従うほか、特に次の利用の条件を必ず守ってください。

(1) 利用するときは、必ず施設利用者証を着用してください。

また、利用終了後は、速やかに施設利用者証を返納してください。

(2) 資格を必要とする施設については、当該資格を証するものを携帯してください。

(3) 正しい使用方法に従って、ていねいに扱ってください。

なお、使用方法について不明の点があるときは、必ず担当職員の指示又は指導を受けてください。

(4) 利用者の責めに帰すべき事由により、施設に損害を与えた場合において、所長が要求するときは、利用者又は申請者の責任において、原状に回復させてください。

ただし、施設等の損害原因がこの故意又は重大な過失によらない場合は、この限りではありません。

(5) 許可を受けていない人には利用させないでください。又、外に持ち出さないでください。

ただし、可搬型の機器等で、企業生産現場での利用の必要性が認められ、かつ、担当職員が立ち会う場合は、この限りではありません。

(6) 利用を終了したときは、清掃その他後始末を行い、担当職員の点検を受けてください。その他、担当職員の指示に従ってください。

利用の申し込み

利用できる時間	● 午前9時から午後5時まで
休業日	● 日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日、12月29日から翌年の1月3日までの日
申し込みの方法	● 試験・分析を依頼される場合は、依頼試験等申請書に必要事項を記入し、現品又は提供品を添えて直接窓口へ提出してください。 施設を利用される場合は、施設利用申請書に必要事項を記入して申し込んでください。 なお、申し込みに当たっては、打合せ等がありますので、事前にご連絡ください。
料金の納入	● 各申請書の裏面に、必要な額の香川県証紙を貼付してください。 なお、インボイス(証紙の領収証明書)の発行を希望される方はお申し出ください。
機器操作指導	● 機器の操作を行うときに担当職員の指導を希望される方は、機器操作指導申請書に必要事項を記入して申し込んでください。手数料が別に必要になります。
利用の許可	● 利用を決定したときは、必要に応じて施設利用者証を交付します。
利用できない場合	● 次のような場合は、産業技術センターの施設を利用できません。 (1)本県における産業の振興及び発展に資すると認められないとき。 (2)公の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。 (3)施設を損傷し、又は滅失するおそれがあると認められるとき。 (4)その他管理上支障があるとき。
許可の取消し等	● 次のような場合は、利用の許可を取り消し、又は利用を停止することがあります。 (1)上記の利用できない場合のいずれかに該当するとき。 (2)不正の手段により利用の許可を受けたとき。 (3)利用の(許可の)条件に違反したとき。
利用の取り止め	● 利用を取り止める場合は、利用予定日の前日までに、その旨をご連絡ください。

利用できる施設

令和6年4月1日現在

●工業関連機器●

機 器 名	料金(円)
精密測定	
レーザー顕微鏡	2,140
高精度三次元測定機	2,800
非接触三次元測定機	2,670
測定顕微鏡	680
二次元レーザー変位測定装置	380
表面粗さ計	1,460
非破壊検査	
自動現像機	1,720
超音波探傷映像化装置	680
X線探傷装置	1,920
超音波探傷機	370
デジタルX線観察システム	400
金属加工	
ワイヤカット放電加工機	2,140
ダイヤモンドワイヤーソー	850
金属熱処理炉	1,880
精密試料切断機	320
CO ₂ 半自動アーク溶接機	580
溶接技量訓練装置	1,430
レーザー加工機	3,830
マシニングセンター	3,540
5軸マシニングセンター	4,440
旋盤	960
平面研削盤	1,260
立形フライス盤	610
万能フライス盤	510
直立ボール盤	180

* 料金の単位は1時間当たり
* 消費税及び地方消費税を含む

機 器 名	料金(円)
金属加工	
平面ラップ盤	800
のこ盤	350
精密研削盤	440
超精密平面研削盤	3,990
材料試験	
超高温対応型熱機械分析装置(注一)	2,650
エルメンドルフ引裂試験機	280
ホットプレス(70t)	2,720
ホットプレス(30t)	680
微小硬さ計	460
硬さ計	350
炭素繊維複合材料強度試験装置 (万能材料試験機(25tf 恒温槽付き))	2,320
万能材料試験機(100tf)	2,410
万能材料試験機(10tf)	880
万能材料試験機(5tf)	2,320
万能材料試験機(10kN)	1,140
弾性率測定装置	1,760
複合サイクル試験機	750
プラスチックエロージョン試験機	1,820
シャルピー衝撃試験機	480
スクラッチ試験機	1,080
ピンオンディスク式摩耗試験機	1,100
金属組織	
自動試料研磨装置	1,440
試料埋め込み装置	1,070
金属顕微鏡	550
実体顕微鏡	130

(注一) 時間ごとの料金+実費を基準として知事が定める材料費の額を加算する。

●指導料● 機器操作指導(職員の指導を希望する場合) 3,200/1時間

利用できる施設

令和6年4月1日現在

●工業関連機器●

機 器 名	料金(円)
一般測定・その他	
接触角測定装置	1,160
ドラフトチャンバー	150
攪拌脱泡装置	750
小容量加熱混練機	900
サーベイメーター	280
四分力切削動力計	300
工具動力計	670
恒温恒湿器(低温対応型)	250
恒温器	110
高速度カメラ	1,490
膜厚計	240
ポータブル電子風速計	130
粘度測定装置	310
デジタルマイクロスコープ	560
磁気測定機	120
色彩測定装置	500
三次元CAD/CAMシステム	650
三次元造形装置 (注一)	2,230
有限要素法解析装置	1,430
多軸同時振動試験装置	6,290
衝撃試験装置	1,080
落下衝撃試験装置	1,010
振動波形・周波数分析装置	800
無響箱	750
マイクロフォン	230
熱画像計測装置	300
多軸ロボット	2,080

* 料金の単位は1時間当たり
* 消費税及び地方消費税を含む

機 器 名	料金(円)
木工・塗装	
携帯型木材水分計	100
手押しかな盤	530
家具強度試験機	490
引出し及び扉の耐久試験機	340
横切り盤	340
帯のこ盤	2,800
自動送り一面かな盤	510
糸のこ機	420
真空乾燥機	210
キセノンウエザーメーター	960
紫外線促進耐候性試験機	490
高速木材乾燥機	1,410
窯業	
押出成形機	890
ロールクラッシャー	260
ニーダー	530
スプレードライヤー(5リットル)	2,300
高速混合機	790
放電プラズマ焼結機	2,390
小型プレス	1,360
H I P(熱間等方圧加圧装置)	4,940
高温電気炉(ファインセラミックス用)	3,220
冷凍試験機	580

(注一) 時間ごとの料金+実費を基準として知事が定める材料費の額を加算する。

●指導料● 機器操作指導(職員の指導を希望する場合) 3,200/1時間

利用できる施設

令和6年4月1日現在

●工業関連機器●

機 器 名	料金(円)
機器分析	
熱伝導率測定装置 (注一 1)	2,380
比表面積計	960
ゼータ電位測定装置	3,490
水銀圧入式ポロシメーター	1,340
DSC(常温~725度)	570
フローテスター	420
粒度分布測定装置	930
高温型示差走査熱量測定装置	3,770
低温低真空対応走査電子顕微鏡(元素分析付)	6,540
顕微フーリエ変換赤外分光光度計	2,170
炭素硫黄同時分析装置	1,780
SEM観察用断面試料作製機	1,440
電界放出型分析走査電子顕微鏡	10,350
微小・薄膜対応型X線回折装置	5,440
波長分散型蛍光X線分析装置(4kW)	4,860
自記分光光度計(工業用)	2,200
分光光度計(工業用)	110

* 料金の単位は1時間当たり
* 消費税及び地方消費税を含む

機 器 名	料金(円)
電子・電気	
多チャンネルオシロスコープ	710
LCRメーター	550
表面抵抗計	240
インピーダンス解析装置	120
ネットワークアナライザー	930
高精度マルチメーター	170
微小電流計	120
耐電圧試験器	110
RFスペクトラムアナライザー	1,070
電波暗室	3,090
電磁波測定システム	2,050
高周波放射イミュニティ試験装置	1,990
複合イミュニティ試験装置	1,460
雑音許容度試験機	160
自由空間法電波吸収測定装置	2,700
可変型電源	300
直流標準電圧電流発生器	140
交流標準電圧電流発生器	150
冷熱衝撃試験器	750
加速寿命試験器	440

(注一 1) 時間ごとの料金+実費を基準として知事が定める材料費の額を加算する。

●指導料● 機器操作指導(職員の指導を希望する場合) 3,200/1時間

利用できる施設

令和6年4月1日現在

●食品研究所関連機器●

*消費税及び地方消費税を含む

機 器 名	料金 (円)	単位
恒温恒湿槽(高温対応型)	2,960	1日
ふ卵器	250	1日
大型冷蔵庫	290	1日
冷凍庫	580	1日
圧搾機	1,000	1時間
マスコロイダー	420	1時間
コロイドミル	460	1時間
スプレードライヤー(1.3リットル)	1,470	1時間
真空巻締機	300	1時間
製麺機	160	1時間
パルパーフィニッシャー	150	1時間
ファリノグラフ	1,280	1時間
超高速液体クロマトグラフ	1,630	1時間
高感度糖分析システム	2,290	1時間
糖・有機酸分析装置	1,430	1時間
ビスコグラフ	1,190	1時間
エキステンソグラフ	940	1時間
原子吸光分析装置	630	1時間
メタボロミクス解析装置(GS-MS)	3,510	1時間
匂いかぎ付きガスクロマトグラフ飛行時間型質量分析装置	7,460	1時間
ガスクロマトグラフ	420	1時間
脂肪酸分析装置	920	1時間
二次元レオメーター	1,230	1時間
高速冷却遠心分離装置	420	1時間
測色色差計	210	1時間
電気炉	130	1時間
光学顕微鏡	710	1時間
低真空電子画像解析装置	960	1時間
微生物培養装置	2,600	1日
クリーンベンチ	140	1時間
水分活性測定器	330	1時間
凍結乾燥機	190	1時間
リアルタイムPCR装置	1,460	1時間
キャピラリー電気泳動装置	2,720	1時間
マイクロプレートリーダー	1,150	1時間
分光光度計	150	1時間
DSC(-60度~750度)	1,360	1時間
旋光度計	400	1時間
皮膚計測器	380	1時間
二次元皮膚表面解析装置	330	1時間
生体機能検査装置	330	1時間
冷凍食品試作装置	1,110	1時間
●試験室● 開放試験室	280	1時間

●指導料●

機器操作指導 ※職員の指導を希望する場合	3,200	1時間
-------------------------	-------	-----

●発酵食品研究所関連機器●

*消費税及び地方消費税を含む

機 器 名	料金 (円)	単位
恒温恒湿器(常温対応型)	580	1日
ふ卵器	250	1日
大型冷蔵庫	290	1日
高速液体クロマトグラフ (アミノ酸の成分を分析する場合に限る。)	1,980	1時間
高速液体クロマトグラフ (糖の成分を分析する場合に限る。)	1,540	1時間
高速液体クロマトグラフ (有機酸の成分を分析する場合に限る。)	1,190	1時間
高速液体クロマトグラフ (食品添加物を分析する場合に限る。)	950	1時間
超高速液体クロマトグラフ	1,630	1時間
中圧クロマトグラフ	340	1時間
原子吸光分析装置	630	1時間
ガスクロマトグラフ	420	1時間
ガスクロマトグラフ質量分析計	4,300	1時間
レオメーター	350	1時間
マイクロ吸光蛍光光度計	240	1時間
マイクロプレートリーダー	1,150	1時間
高速冷却遠心分離装置	420	1時間
測色色差計	210	1時間
水分活性測定器	330	1時間
電気炉	130	1時間
温度勾配培養装置	680	1時間
冷却振とう培養器	350	1時間
顕微鏡	200	1時間
炭酸ガス培養器	180	1時間
バイオフィリーザー	200	1時間
酵母培養槽	140	1時間
クリーンベンチ	140	1時間
凍結乾燥機	190	1時間
分光蛍光光度計	230	1時間
熱分析計(電気冷却ユニット付き)	710	1時間
ヘッドスペースガスクロマトグラフ	3,160	1時間
分光光度計	150	1時間
近赤外分析装置	1,030	1時間
FT赤外分光光度計	1,850	1時間
万能写真顕微鏡	520	1時間
味認識装置(センサーを除く)	4,320	1時間
レトルト殺菌装置	500	1時間
真空包装器	160	1時間
真空巻締機	300	1時間
●試験室● 開放研究室	280	1時間

●指導料●

機器操作指導 ※職員の指導を希望する場合	3,200	1時間
-------------------------	-------	-----

香川県産業技術センター試験分析手数料表

● 工業関係 ●

令和6年4月1日現在

依頼試験

* 消費税及び地方消費税を含む

種別	区分	金額 (円)	単位
非破壊試験	放射線透過試験	5,150	1件
	超音波探傷試験	1,990	1件
組織試験	顕微鏡試験	3,380	1件
	マクロ試験	3,290	1件
形状試験	形状測定	2,740	1項目
金属材料試験	強度試験(丸鋼, 異形棒鋼)	2,820	1件
	強度試験(その他の場合)	1,370	1件
	硬さ試験	1,320	1件
	硬さ分布試験	1,320	1件 10箇所までごと
	応力・ひずみ試験	2,800	1件
	物理試験	1,510	1項目
	特殊物理試験	4,450	1項目
	塩水噴霧試験	7,290	1件 24時間までごと
	塩水噴霧サイクル試験	5,450	1件 24時間までごと
窯業材料試験	強度試験	1,330	1件
	耐寒試験	5,910	1測定
	凍結融解試験	30,070	1測定
	粒度試験	5,030	1件
	物理試験	1,490	1項目
	特殊物理試験	4,330	1項目
木竹材料試験	強度試験	1,370	1件
	物理試験	1,500	1項目
	特殊物理試験	4,300	1項目
精密測定試験	表面粗さ試験	1,280	1件
その他材料試験	強度試験	1,370	1件
	物理試験	1,490	1項目
	特殊物理試験	4,310	1項目
	耐候性試験	16,490	1件 24時間までごと
	微構造観察試験	8,270	1件

香川県産業技術センター試験分析手数料表

● 工業関係 ●

令和6年4月1日現在

依頼分析

* 消費税及び地方消費税を含む

種別	区分	金額 (円)	単位
鉱産物分析	定性分析	2,970	1成分
	定量分析	3,670	1成分
	特殊定性分析	3,720	1成分
	特殊定量分析	4,400	1成分
金属分析	定性分析	2,970	1成分
	定量分析	3,670	1成分
	特殊定性分析	3,720	1成分
	特殊定量分析	4,400	1成分
その他分析	定性分析	2,970	1成分
	定量分析	3,670	1成分
	特殊定性分析	3,680	1成分
	特殊定量分析	4,400	1成分
試料調製	金属材料試験	1,400	1件
	窯業材料試験	2,350	1件
	その他材料試験	2,350	1件
	鉱産物（粘土を含む。）分析	1,590	1件
	金属分析	1,880	1件
	その他分析	2,350	1件
和文試験成績書副本 和文分析結果副本 (注一)		420	1通
英文試験成績書副本 英文分析結果副本 (注一)		2,990	1通

(注一) 試験・分析内容により、副本を発行できないことがあります。

香川県産業技術センター分析手数料表

●食品・食品原料分析●

令和6年4月1日現在

液体分析

* 消費税及び地方消費税を含む

項 目	金 額 (円)	単 位
色度 (醤油に限る)	350	1 件
比重	680	1 件
屈折示度測定	650	1 件
p H	640	1 件
塩分・塩素	1,220	1 件
無塩可溶性固形分 (醤油に限る)	1,740	1 件
全窒素・たんぱく質	1,330	1 件
ホルモール窒素	1,270	1 件
エキス	1,290	1 件
水分	1,280	1 件
アルコール	1,260	1 件
全糖	1,230	1 件
直糖	1,230	1 件
糖質	24,230	1 件
酸度	1,220	1 件
滴定酸度 (醤油に限る)	1,220	1 件
灰分	1,570	1 件
脂質	1,640	1 件
食物繊維	18,390	1 件
食物繊維 (酵素-HPLC法) (注-1)	44,880	1 件
水分活性	1,410	1 件
エネルギー (注-2) (たんぱく質、脂質及び糖質の量により算出する場合)	24,230	1 件
エネルギー (注-3) (たんぱく質、脂質及び炭水化物の量により算出する場合)	5,830	1 件
エネルギー (注-1) (注-4) (たんぱく質、脂質、糖質及び食物繊維 (酵素-HPLC法) の量により算出する場合)	50,640	1 件
一般生菌	1,530	1 件
真菌	1,530	1 件
大腸菌群	1,530	1 件
大腸菌 (E. coli)	2,180	1 件
黄色ブドウ球菌	1,950	1 件
耐熱性芽胞菌	1,540	1 件
乳酸菌	2,160	1 件

(注-1) 食物繊維 (酵素-HPLC法)、エネルギー (たんぱく質、脂質、糖質及び食物繊維 (酵素-HPLC法) により算出する場合) は、食品研究所で行っています。

(注-2) たんぱく質、脂質及び糖質の量により算出するエネルギーの分析結果書には、このエネルギー量の算出根拠となるたんぱく質、脂質、炭水化物、糖質、食物繊維、水分及び灰分の含有量を参考として記載します。

(注-3) たんぱく質、脂質及び炭水化物の量により算出するエネルギーの分析結果書には、このエネルギー量の算出根拠となるたんぱく質、脂質、炭水化物、水分及び灰分の含有量を参考として記載します。

(注-4) たんぱく質、脂質、糖質及び食物繊維 (酵素-HPLC法) の量により算出するエネルギーの分析結果書には、このエネルギー量の算出根拠となるたんぱく質、脂質、炭水化物、糖質、食物繊維、水分及び灰分の含有量を参考として記載します。

香川県産業技術センター分析手数料表

●食品・食品原料分析●

令和6年4月1日現在

固体分析

* 消費税及び地方消費税を含む

項 目	金 額 (円)	単 位
屈折示度測定	650	1 件
pH	640	1 件
塩分・塩素	1,510	1 件
全窒素・たんぱく質	1,710	1 件
水分	1,570	1 件
アルコール	1,590	1 件
全糖	1,480	1 件
直糖	1,480	1 件
糖質	26,250	1 件
酸度	1,590	1 件
滴定酸度（みそに限る）	1,650	1 件
N性	1,590	1 件
灰分	1,750	1 件
脂質	1,950	1 件
食物繊維	19,250	1 件
食物繊維（酵素-HPLC法）（注-1）	45,730	1 件
水分活性	1,440	1 件
エネルギー（注-2） （たんぱく質、脂質及び糖質の量により算出する場合）	26,250	1 件
エネルギー（注-3） （たんぱく質、脂質及び炭水化物の量により算出する場合）	7,000	1 件
エネルギー（注-1）（注-4） （たんぱく質、脂質、糖質及び食物繊維（酵素-HPLC法）の量により算出する場合）	52,750	1 件
一般生菌	1,540	1 件
真菌	1,540	1 件
大腸菌群	1,540	1 件
大腸菌（E. coli）	2,190	1 件
黄色ブドウ球菌	2,050	1 件
耐熱性芽胞菌	1,550	1 件
乳酸菌	2,160	1 件

（注-1）食物繊維（酵素-HPLC法）、エネルギー（たんぱく質、脂質、糖質及び食物繊維（酵素-HPLC法）により算出する場合）は、食品研究所で行っています。

（注-2）たんぱく質、脂質及び糖質の量により算出するエネルギーの分析結果書には、このエネルギー量の算出根拠となるたんぱく質、脂質、炭水化物、糖質、食物繊維、水分及び灰分の含有量を参考として記載します。

（注-3）たんぱく質、脂質及び炭水化物の量により算出するエネルギーの分析結果書には、このエネルギー量の算出根拠となるたんぱく質、脂質、炭水化物、水分及び灰分の含有量を参考として記載します。

（注-4）たんぱく質、脂質、糖質及び食物繊維（酵素-HPLC法）の量により算出するエネルギーの分析結果書には、このエネルギー量の算出根拠となるたんぱく質、脂質、炭水化物、糖質、食物繊維、水分及び灰分の含有量を参考として記載します。

香川県産業技術センター分析手数料表

●食品・食品原料分析●

令和6年4月1日現在

特殊分析

* 消費税及び地方消費税を含む

項 目	金 額 (円)	単 位
有機酸	4,890	1 成分
無機成分	4,690	1 成分
保存料	4,630	1 成分
着色料	4,650	1 成分
漂白剤	4,620	1 成分
アミノ酸組成	4,860	1 成分
γアミノ酪酸	9,660	1 成分
核酸関連物質	4,760	1 成分
合成甘味料	4,800	1 成分
ぶどう糖・しょ糖・果糖	6,450	1 成分
アルロース (機能性表示食品届出) (注-1)	37,750	1 件
アルロース (注-1)	28,410	1 件
アロース (注-1)	28,410	1 件
タガトース (注-1)	28,410	1 件
(1,3) (1,4)-β-グルカン (注-1)	24,280	1 件
ソルビトール	7,060	1 件
酸価 (油脂の場合)	2,920	1 件
酸価 (国際規格準拠の場合) (注-2)	3,090	1 件
酸価 (固形物の場合)	11,710	1 件
過酸化物質価 (油脂の場合)	2,920	1 件
過酸化物質価 (国際規格準拠の場合) (注-2)	3,090	1 件
過酸化物質価 (固形物の場合)	11,100	1 件
紫外線吸光度	2,260	1 件
紫外線吸光度 (国際規格準拠の場合) (注-2)	2,090	1 件
水分・揮発性成分 (注-2)	3,500	1 件
不溶性夾雑物 (注-2)	7,190	1 件
総ポリフェノール [液体 (油脂を除く) の場合]	8,230	1 件
総ポリフェノール (固体物又は油脂の場合)	11,110	1 件
オレウロペイン	20,860	1 件
ヒドロキシチロソール	20,690	1 件
全プロテアーゼ活性	6,540	1 件
小麦DNA (電気泳動法) (注-1)	19,860	1 件
活性酸素消去能 (ORAC法)	20,930	1 件
そ の 他	実費を基準として 知事が定める額	1 件

(注-1) アルロース、アロース、タガトース、(1,3) (1,4)-β-グルカン及び、小麦DNA (電気泳動法) は、食品研究所で行っています。

(注-2) 酸価、過酸化物質価、紫外線吸光度の (国際規格準拠の場合) 及び、水分・揮発性成分、不溶性夾雑物は、発酵食品研究所で行っています。

和文分析結果副本 (注-3)	420	1 通
英文分析結果副本 (注-3)	2,990	1 通

(注-3) 分析内容により、副本を発行できないことがあります。

●研修室等●

料金の単位は1時間当たり

室名	料金(円)	備考
研修室	1,430	270㎡ (80席)
研修室・冷暖房	560	
会議室	340	82㎡ (28席)
会議室・冷暖房	140	
視聴覚室	630	79㎡ (20席)
視聴覚室・冷暖房	140	

連絡先

香川県産業技術センター
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/sangi/>



〒761-8031
香川県高松市郷東町587-1
TEL (087) 881-3175(代)
FAX (087) 881-0425

香川県産業技術センター 食品研究所

〒761-8031
香川県高松市郷東町587-1
TEL (087) 881-3177
FAX (087) 882-9481

香川県産業技術センター 発酵食品研究所

〒761-4421
香川県小豆郡小豆島町苗羽甲1351-1
TEL (0879) 82-0034
FAX (0879) 82-5998